

教科 理科	科目 化学	単位数 4
【指導目標】 化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
【知識技能】 化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する操作や記録などの技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 化学的な事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。		
【主体的に学習に取り組む態度】 化学的な事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
スクーリング	7時間(前期3時間, 後期4時間) ※9時間減免	7時間とも要出席
レポート	年間12枚(前期6枚, 後期6枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	30点以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験50%, レポート40%, スクーリング態度10%で評価する	
教科書	高等学校 化学(第一学習社)	
学習書	本校制作プリント	
副教材	セミナー化学基礎+化学(第一学習社)	

回	単元	教科書の	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
		ページ		／締め切り	試験
1	第I章 物質の状態 第1節 物質の状態変化 第2節 気体の性質	6～37	1～6	No.1／ 4月30日	前期
2	第I章 物質の状態 第3節 固体構造 第4節 溶液の性質	38～83	7～15	No.2／ 5月15日	
3	第II章 物質の変化と平衡 第1節 化学反応と熱・光	86～109	16～20	No.3／ 5月31日	
4	第II章 物質の変化と平衡 第2節 電池・電気分解	110～129	21～23	No.4／ 6月15日	
5	第II章 物質の変化と平衡 第3節 化学反応の速さ 第4節 化学平衡	130～165	24～30	No.5／ 6月30日	
6	第II章 物質の変化と平衡 第5節 電離平衡	166～191	31～35	No.6／ 7月19日	
7	第III章 無機化学 第1節 周期表と元素の性質 第2節 非金属元素 第3節 典型金属元素	194～233	36～47	No.7／ 10月10日	後期
8	第III章 無機化学 第4節 遷移元素 第IV章 有機化合物 第1節 有機化合物の特徴	234～271	48～56	No.8／ 10月20日	
9	第IV章 有機化合物 第2節 脂肪族炭化水素 第3節 酸素を含む脂肪族化合物	272～315	57～61	No.9／ 10月31日	
10	第IV章 有機化合物 第4節 芳香族化合物	316～341	63～66	No.10／ 11月15日	
11	第V章 高分子化合物 第1節 高分子化合物 第2節 天然高分子化合物	344～383	67～72	No.11／ 11月30日	
12	第V章 高分子化合物 第3節 合成高分子化合物 終章 化学の築く未来	384～416	73～82	No.12／ 12月15日	